

2018年8月1日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 へ り オ ス
代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 CEO 鍵 本 忠 尚
(コード番号：4593 東証マザーズ)

アサシス社による欧米における脳梗塞急性期患者に対する 第Ⅲ相臨床試験被験者組み入れ開始のお知らせ

当社が開発を進める、脳梗塞急性期を対象疾患とする体性幹細胞製品 HLCM051 は、米国 Athersys, Inc. (以下、アサシス社といたします。) の創製した幹細胞製品 MultiStem®を用いております。

アサシス社は欧米にて、同製品を用いた脳梗塞急性期の患者に対する第Ⅲ相臨床試験(治験名称: MASTERS-2 試験)を実施しておりますが、今般第1例目の被験者に治験製品が投与され、組み入れが開始されたとの発表がありましたので、お知らせいたします。

詳細はアサシス社からの以下の発表をご覧ください(英語)

<http://www.athersys.com/news-releases/news-release-details/athersys-announces-enrollment-first-patient-masters-2-phase-3>

※HLCM051

当社は日本国内における、脳梗塞急性期を対象疾患として体性幹細胞再生医薬品 HLCM051 の開発を進めております。脳梗塞は、脳の血管が詰まることにより、その先に酸素や栄養分が届かなくなり、詰まった先の神経細胞が時間の経過とともに壊死していく病気です。脳梗塞に対しては、脳の血管に詰まった血の塊を溶かす血栓溶解剤 t-PA や、機械的再灌流療法等による治療が行われていますが、脳梗塞発症後に治療できる時間がより長い新薬の開発が待たれる疾患領域となっています。当社は2016年1月に、アサシス社と、同社の創製した幹細胞製品 MultiStem を用いた脳梗塞に対する再生医療等製品の国内での開発・販売に関する独占的なライセンス契約を締結し、現在、脳梗塞発症後18~36時間以内の患者220人を対象とした、有効性及び安全性を検討するプラセボ対照二重盲検第Ⅱ/Ⅲ相試験(治験名称: TREASURE 試験)を実施しております。

以上

本件に関するお問合せ先
株式会社ヘリオス 広報担当
pr@healios.jp